

## J-Pak Symphonia C18による ステロイドホルモンの一斉分析

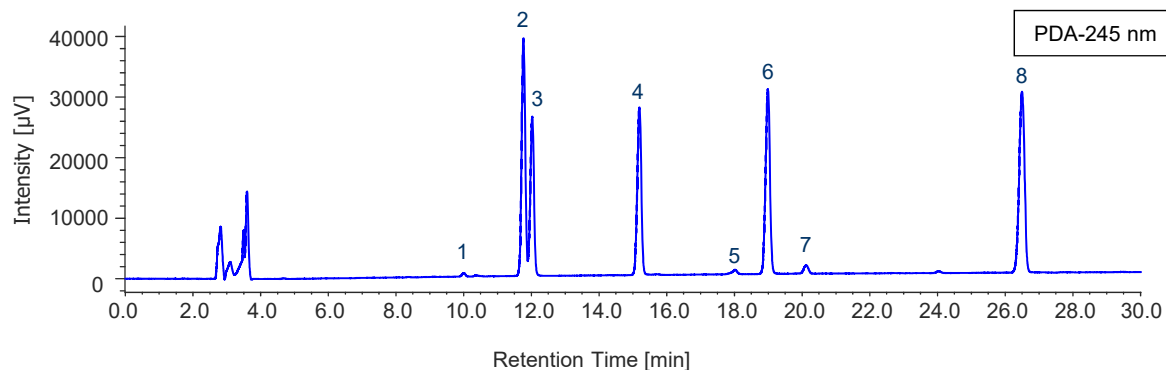
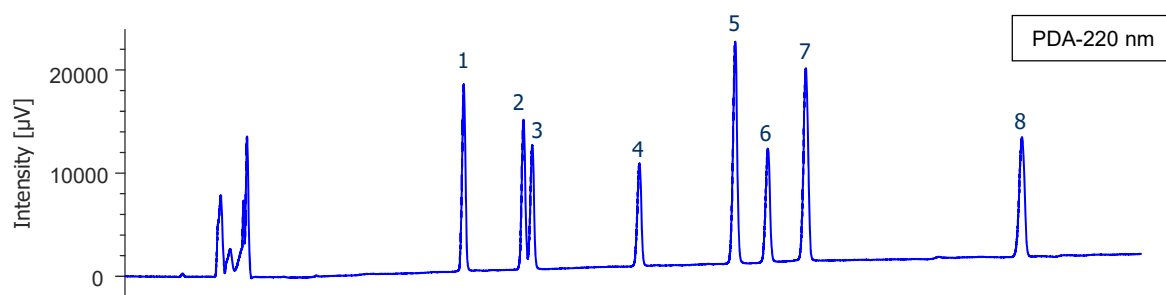
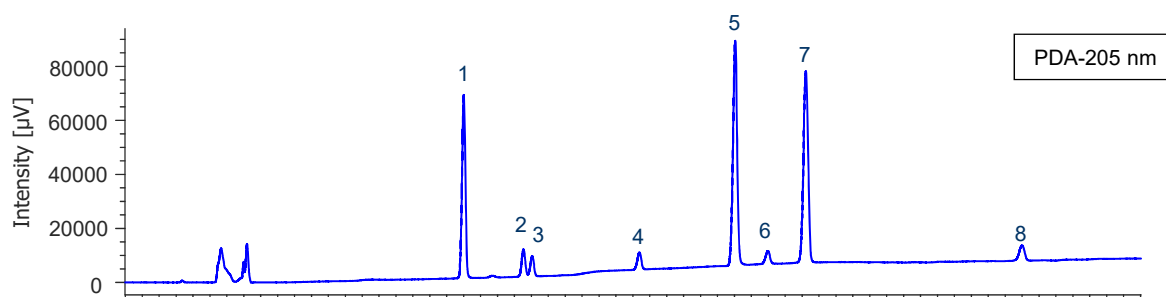
### <測定条件>

カラム : J-Pak Symphonia C18  
 (4.6 mm I.D. × 250 mmL, 5 μm)  
 検出 : PDA-200~400 nm  
 グラジエント溶出法  
 移動相A : 水  
 移動相B : アセトニトリル  
 流量 : 1.0 mL/min  
 カラム温度 : 40 °C  
 測定試料 : 8種混合ステロイドホルモン標準試料

### <グラジエント条件>

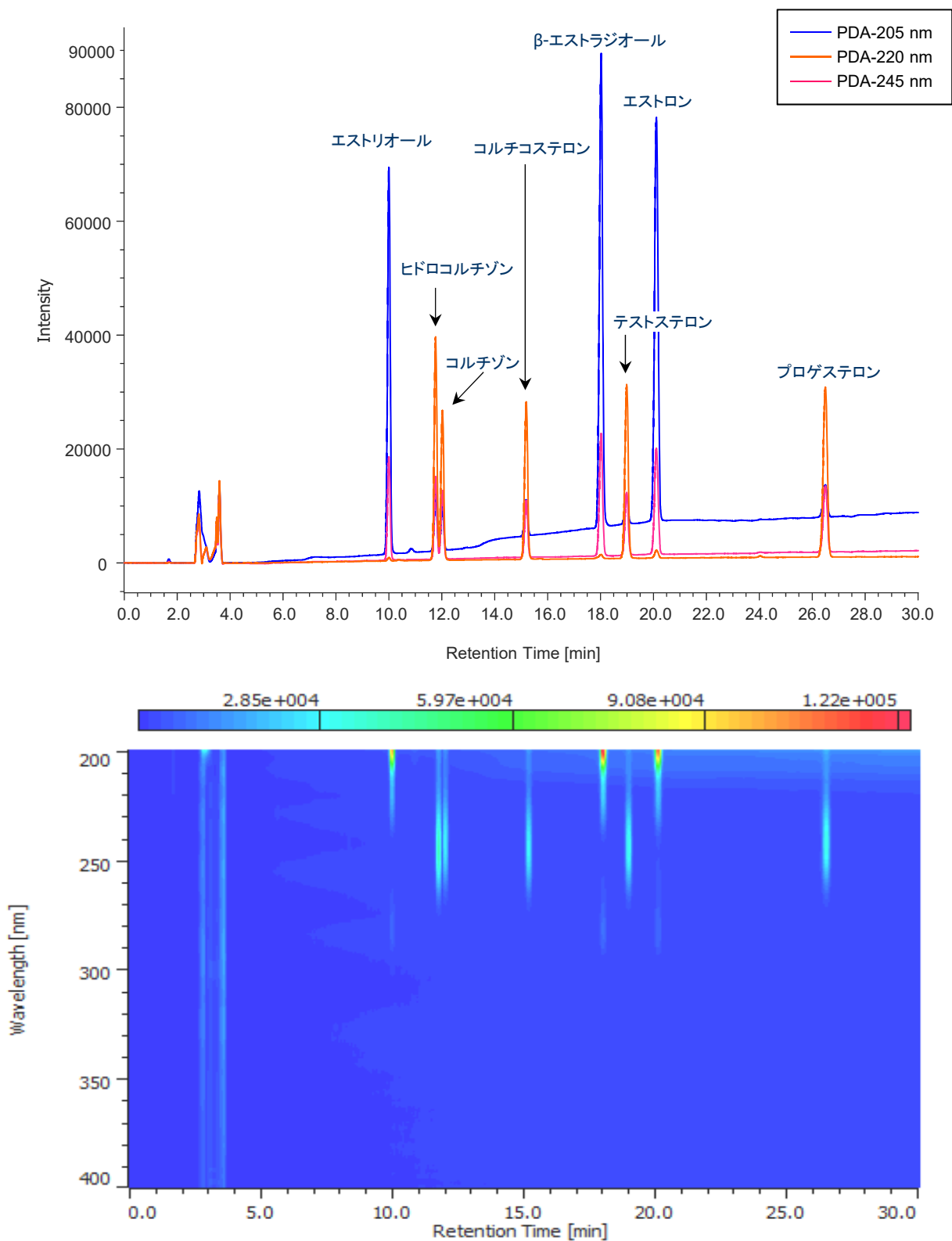
Time [min]	A (%)	B (%)
0.0	75	25
30.0	20	80
30.1	75	25

注入間隔 ; 45.0 min



1. エストリオール, 2. ヒドロコルチゾン, 3. コルチゾン, 4. コルチコステロン, 5. β-エストラジオール,  
 6. テストステロン, 7. エストロン, 8. プログステロン

各波長のクロマトグラムと等高線表示



Keyword : Symphonia C18, C18カラム, PDA検出器, ステロイドホルモン, エストリオール, コルチゾン, ヒドロコルチゾン, コルチコステロン,  $\beta$ -エストラジオール, テストステロン, エストロン, プロゲステロン